

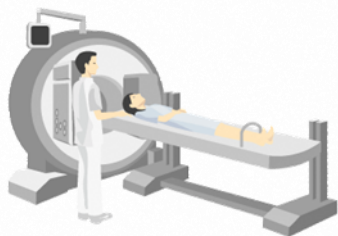
# 健康診査のご案内

- 近年、健康診査をお受けになる方が少なくなっています。市町村が行う健康診査や職場の健康診査では実施していない、頭部MRI検査、脳血流シンチ検査等を無料で受けることができます。  
ぜひ、健康診査を毎年、定期的にお受けいただくこと  
をお勧めします。
- 健康診査は、筑波大学附属病院で行います。  
ただし、小児科神経発達検査は、茨城県立医療大学付  
属病院で行います。  
神栖市内にお住いの方で、交通手段のない場合は、保  
健所にご相談ください。
- 健康診査の日程は、数か月前に、皆様のご都合の良い  
日に受けることができるよう調整させていただいてお  
ります。
- 健康診査の結果は、白十字総合病院で実施している特  
定診療日に、健診担当医より、結果の説明を受けるこ  
とができます。  
また、健診結果通知を送付していますので、不明な点  
は保健所にお問い合わせください。
- 健康診査を受けた月は、月額15,000円の療養手当の  
支給対象となりますので、忘れずに申請してください。  
(ただし、同じ月に入院または通院医療を受けて療養  
手当を申請する場合は除きます。)

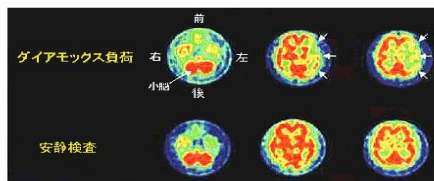
# 主な検査内容のご紹介

## 脳MRI/脳血流検査

**脳MRI検査:** 強力な磁石と電磁波により、脳の構造を、あらゆる方向の断面で細かく見ることができます。体にはほとんど悪影響を与えません。脳の縮み、脳内の出血や梗塞、腫瘍や、脳や頸部の血管の状態がわかります。検査時間は、概ね30分から～1時間程度です。



**脳血流検査:** 少量の放射性医薬品を投与（静脈注射）して、脳血流（脳の機能）を調べます。放射性医薬品の量は極めて少なく、体にはほとんど悪影響を与えません。脳の血液変化から脳機能を調べることができ、脳梗塞、認知症などの診断に利用されています。検査時間は0.5～1時間程度です。



(健康管理対象者以外は2年に1回)

## 神経内科診察

神経内科専門医により、神経学的検査を行います。

## 小児科神経発達検査

平成15年度当初12歳以下の方を対象に、神経発達検査を行います。

## ジフェニルアルシン酸検査

現在は、水道の使用、地下水の飲水禁止によりジフェニルアルシン酸の汚染は防げています。

●血液、尿: 直近100日間程度の体内のジフェニルアルシン酸濃度を測ります。

なお、平成18年度以降、血液・尿からの検出事例はありません。

●爪、髪の毛: 長期の期間（3年間程度）での体内と表面に付着したジフェニルアルシン酸濃度を測ります。

なお、平成29年度以降、爪・髪の毛からの検出事例はありません。

結果通知

特定診療日に結果説明を受ける

治療

## 特殊血液検査（筑波大学附属病院のみで実施する研究）

採取した血液中の特殊な物質を測定することで、中枢神経の機能・痛みの程度を評価し、症状や病態の解明等に活かしていきます。なお、過去の血液サンプルも使用します。



血液サンプル

測定



質量分析計